



## 平和首長会議 Mayors for Peace

【事務局】

〒730-0811 広島市中区中島町1番5号

公益財団法人広島平和文化センター国際部平和連帯推進課内

TEL : 082-242-7821 Fax : 082-242-7452 E-mail:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

平成30年(2018年)1月

自治体首長様

平和首長会議会長

広島市長 松井 一實

「平和首長会議」への加盟について(お願い)

拝啓 時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

1945年8月、広島・長崎両市は一発の原子爆弾により一瞬にして廃墟と化し、両市合わせて21万人を超える多くの人々の尊い命が奪われました。放射線による被爆者の苦しみは今も続いています。その広島・長崎の被爆の実相を見れば、核兵器は「非人道兵器」の極みであり、「絶対悪」であることは明らかです。

平和首長会議は、昭和57年(1982年)6月に開催された国連軍縮特別総会において、広島市長が「核兵器廃絶に向けての都市連帯推進計画」を提唱したことを契機に設立された組織です。設立以来、加盟都市の拡大を図るとともに、世界の都市と連帯し、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続けてきました。会長は広島市長、副会長は長崎市長等世界の14都市の市長が務め、本年1月1日現在162の国・地域から7,536の都市が加盟しています。そのうち、日本国内の加盟都市は全市区町村の98.6%に当たる1,716に及んでおり、加盟都市数は、国内外とも増え続けています。

こうした中、平和首長会議では、加盟都市の市民、NGO等と連携して、2020年までの核兵器廃絶を目指す「2020ビジョン」の積極的な展開を図っています。2020年は、平均年齢が80歳を超えた被爆者に一人でも多く「核兵器のない世界」を見ていただくために定めた目標年次です。

「核兵器のない世界」を実現させるためには、より多くの人々の力の結集が必要です。皆様におかれましては、是非この機会にヒロシマ・ナガサキと想いを共有していただき、また、平和首長会議の取組に賛同していただき、平和首長会議に加盟していただきますようお願い申し上げます。なお、平和首長会議は、世界の自治体で構成される無党派の組織であり、国連の経済社会理事会に登録されたNGOです。また、この組織の名称は、従前「平和市長会議」でしたが、2013年8月広島市で開催した総会において規約改正を行い、その名称を「平和首長会議」に変更しました。

より多くの自治体が平和首長会議に加盟して下さることで、平和を願い、核兵器廃絶を求める気運をさらに高めることができます。人類の未来のため、また、市民の平和な生活を守るため、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向け共に行動して下さることを心から期待しています。

敬具

【平和首長会議事務局】

〒730-0811 広島市中区中島町1番5号

公益財団法人広島平和文化センター 国際部平和連帯推進課

TEL : (082) 242-7821 FAX : (082) 242-7452

E-mail : mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

URL : <http://www.mayorsforpeace.org/jp>



# 平和首長会議

## 加 盟 申 請 書

平成 年 月 日

平和首長会議会長  
広島市長 松井 一實 様

当自治体は、平和首長会議の趣旨に賛同し、加盟します。

自治体名

(自治体名ローマ字表記)

ふりがな

首長名

印

(〒      ー      )

所在地

平和首長会議担当部署

担当者名

T E L

F A X

E メール

(事務局からの事務連絡などに活用させていただきます。)

ホームページアドレス

人口      (      年      月      日現在)

※本書には首長公印を押印のうえ、事務局あてにご返送下さい。

# 平和首長会議について

## 1 平和首長会議

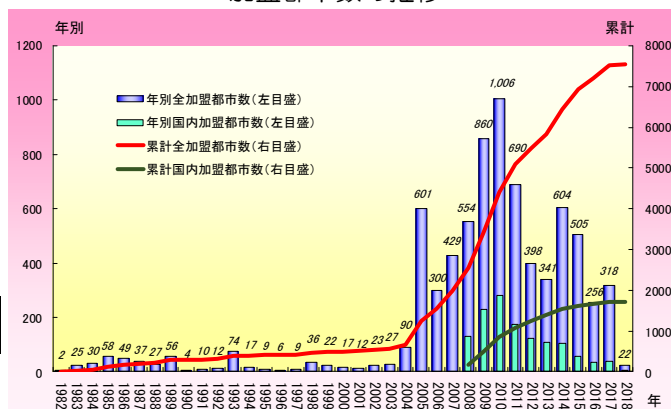
平和首長会議は、都市相互の緊密な連帯を通じて、核兵器廃絶の市民意識を国際的な規模で喚起する取組などを推進し、もって世界恒久平和の実現に寄与することを目的として、広島市及び長崎市が中心となり1982年に設立した機構です。1991年に国連経済社会理事会のNGOに登録されています。

現在、162の国・地域から7,536の都市が加盟しており、その人口は世界の総人口の7分の1に当たる10億人に及んでいます。

## 2 加盟都市数 (2018年1月1日現在)

地域名	加盟都市数
アジア	3,164 都市 (30か国・地域)
オセアニア	128 都市 (9か国・地域)
アフリカ	375 都市 (47か国・地域)
ヨーロッパ	2,856 都市 (48か国)
北アメリカ	318 都市 (3か国・地域)
ラテンアメリカ・ カリブ海地域	695 都市 (25か国・地域)
合計	7,536 都市 (162か国・地域)

加盟都市数の推移



## 3 活動内容

平和首長会議は、2020年までの核兵器廃絶を目指す行動指針「2020ビジョン(核兵器廃絶のための緊急行動)」を策定し、世界の都市、市民、NGO等と連携しながら、核兵器廃絶に向けた様々な活動を展開しています。特に2010年からは、核兵器の開発、製造、実験、備蓄、使用等の禁止及びその廃絶について規定する「核兵器禁止条約」の締結に向けた世界的な動きを創り出すための取組を進めています。

- (1) 平和首長会議未加盟都市に対する加盟要請に取り組みます。
- (2) 核兵器廃絶の国際世論を拡大するため、原爆ポスター・資料展の開催やスカイプを利用した被爆体験証言、被爆樹木の種・苗木の育成などの事業を通じ、「ヒロシマ・ナガサキ」のメッセージを発信・継承します。
- (3) 全ての国々が「核兵器禁止条約」を早期に締結するよう、国連や各国政府に対して要請します。
- (4) 「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名活動を展開します。

### 【2020ビジョンの目標】

- (1) 全ての核兵器の実戦配備の即時解除  
世界には今もなお、多数の核兵器が実戦配備されている。世界の市民がこうした脅威に直面している中、誤使用も含めた核兵器の使用を回避するため、全ての核兵器の実戦配備を即時解除することを求める。
- (2) 「核兵器禁止条約」締結に向けた具体的交渉の開始  
核兵器の全面的廃絶に対する核兵器保有国の明確な約束等これまでのNPT再検討会議等での国際合意を根拠に、各国政府に「核兵器禁止条約」締結に向けた具体的交渉を開始するよう求める。
- (3) 「核兵器禁止条約」の締結  
核兵器の開発、製造、実験、備蓄、使用等の禁止及びその廃絶について規定する「核兵器禁止条約」が締結されるよう、各国政府等に要請する。
- (4) 2020年を目標とする全ての核兵器の解体  
厳格な国際管理の下、被爆75周年となる2020年までに地球上の全ての核兵器を解体することにより、核の恐怖から解放された平和な世界の実現を目指す。

# 平和首長会議について

## 4 会議

- (1) 総会 4年に1回広島市と長崎市で交互に開催。平和首長会議の行動計画など重要な事項を決定する。  
次の総会は2020年8月に広島市で開催する予定
- (2) 理事会 役員都市を対象とする会議。原則として2年に1回役員都市で開催



第9回総会  
(2017年8月 長崎市)

## 5 メンバーシップ納付金

2,000円/年

(但し、考慮すべき事情があると認められる場合には事務局と協議の上、免除されます。また、同納付金を負担しないことを理由に離脱を求めることはありません。)

## 6 役員

会長：広島市長（日本）

副会長：長崎市長（日本）

ハノーバー市長（ドイツ）

ボルゴグラード市長（ロシア）

マラコフ市長（フランス）

モンテンルパ市長（フィリピン）

マンチェスター市長（イギリス）

イーペル市長（ベルギー）

ピオグラード・ナ・モル市長（クロアチア）

グラノラズ市長（スペイン）

ハラブジャ市長（イラク）

フォンゴ・トンゴ市長（カメルーン）

メキシコシティ市長（メキシコ）

フロン市長（ノルウェー）

デモイン市長（アメリカ）

理事：バンコク知事（タイ）

フリマントル市長（オーストラリア）

サラエボ市長（ボスニア・ヘルツェゴビナ）

セメイ市長（カザフスタン）

コーチ市長（インド）

モントリオール市長（カナダ）

ウェリントン市長（ニュージーランド）

サントス市長（ブラジル）

カルタゴ市長（コスタリカ）

テヘラン市長（イラン）

グリニー市長（フランス）

## 7 事務局

- (1) 事務総長 小溝 泰義（(公財)広島平和文化センター理事長）
- (2) 所在地・連絡先 公益財団法人広島平和文化センター国際部平和連帯推進課内  
広島市中区中島町 1-5 TEL：082-242-7821/FAX：082-242-7452  
E-mail：mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp  
URL：http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html

# 写真で見る平和首長会議の活動

## 総会、理事会等の開催 (2017年8月 於：長崎市)



第9回総会



理事会



第7回国内加盟都市会議総会

## 2020年NPT再検討会議第1回準備委員会への出席等 (2017年5月 於：ウィーン市)



NGO セッションで長崎市長及び平和首長会議事務総長がスピーチ



平和首長会議ユースフォーラムを主催



各国政府関係者等との面会



平和首長会議役員都市意見交換会

## 核兵器禁止条約交渉会議への出席等 (於：ニューヨーク市)



第1回会議で平和首長会議事務総長がスピーチ (2017年3月)



第2回会議で広島市長がスピーチ (2017年6月)



中韓国連事務次長兼軍縮担当上級代表との面会 (2017年6月)

## 市民との連携による平和推進活動 ～「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名活動～



ファンデルクワスト NPT 再検討会議第1回準備委員会議長に市民署名の目録を手交 (2017年5月 ウィーン市)



街頭で署名活動を行う広島市長と高校生 (2017年7月 広島市)

